

財団だより

〈第69号〉

一般財団法人 全国強制抑留者協会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-2
九段第二勲業ビル2階
TEL 03-3261-6565 FAX 03-3261-6548



令和二年の新春を迎え

ますますのご健勝とご繁栄を

心より祈念申し上げます



皆様にはご健勝に新しい年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。昨年台風が全国各地で猛威を振るい多くの方々が被災されました。

新たな年号に移行しました令和元年も厳しい年になりました、今年こそは万事が是非、安寧平和な年になってもらいたいと祈念しております。

戦争を知らない皆様へ
旧ソ連・モンゴル(シベリア)の荒野

一般財団法人 全国強制抑留者協会
会長 山田 秀三



に眠る御霊の叫びを聞いてください。この方々は戦争で命を落としたではありません。

砲煙弾雨の激戦の中で死んだのではありません。戦争を知らない皆様へ

ご遺族の嘆きを聞いてくださいます。やがて帰ってくる夫を、息子

を、父をどんなにして迎えようかとご家族は心待ちにして待ち続けました。

しかし朗報は届かず僅かに風の便りに死んだと聞くばかり。

戦争を知らない皆様へ

シベリアをはじめとする旧ソ連各地に眠る人々と共に、血と汗と涙を流した私たちの憤りを聞いてください。

酷寒の中で、容赦のない銃口の前で、住む家も無く、食べるものもなく着るも

もなく、病で薬もなく、まして休養などあるはずもなく、ひたすら酷使され、ある者は歩きながら、ある者は座り込んだままある者は倒れたまま、更にある者は何処かに連れ去られたまま命を落としました。

戦争を知らない皆様へ

戦後七十五年の節目に改めて、私たちが身をもって体験したこの惨劇を再び子供や孫たちが味合うことのないように訴え続けてまいる所存です。

また、当財団が各地で開催しております慰霊祭にも是非足を運んで頂きますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、皆様並びにご家族のご多幸、ご平安を心より祈念申し上げます。◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆
新しい年(令和二年子年)が

より佳き一年でありますよう

皆様のご健康とご多幸を

お祈り申し上げます



一般財団法人 全国強制抑留者協会

理事長 林 英夫
理事 一 同
監事 一 同
評議員 一 同

平成31年度・令和元年度 実施事業 (4月~11月) — ①

慰 霊 祭

中央慰霊祭 — 東京 都市センターホテル —

実施日/令和元年10月11日 参加者/173名



地方慰霊祭 開催県数/13県 開催日/平成31年4月・令和元年5月~11月 参列者/合計516名



平成31年度・令和元年度 実施事業 (4月～11月) — ②

慰霊訪問(墓参)

班編成／4班 実施期間／令和元年8月(4泊5日～7泊8日) 参加者／38名



展示会

開催県数／4県 開催期間／平成31年4月・令和元年6月～11月 入場者数／3,300名



語り継ぐ集い

開催県数／7県 開催日／平成31年4月・令和元年6月～11月 参加者／353名



相談・調査

- ① 対応件数／約329件(手紙・電話・ホームページ上での問い合わせ)
- ② 厚生労働省実施の旧ソ連領 遺骨収集参加者推薦 【実施地区】・ハバロフスク地方
- ③ 資料翻訳(日本語 ⇄ ロシア語) ④ 埋葬地調査 ⑤ 労苦調査 ⑥ 資料のデータ化

寄付金募集に関するご報告

日頃は（一財）全国強制抑留者協会の活動に対して多大なご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私ども、財団は戦後シベリアを中心とする旧ソ連各地に抑留された方々の処遇改善を図り、戦後強制抑留問題を風化させることなく、その体験を将来への教訓として継承し我が国の永遠の平和と繁栄を期することを目的として活動して参りました。

当財団は昨年度同様に今年度も「慰藉事業を全国規模で実施することができる法人に対し、当該慰藉事業に要する経費の一部又は全部を補助することにより戦後強制抑留者に対する慰藉の念を示す事業の円滑な推進をはかる事を目的とする」事由で、国から補助を受けることができました。

おかげさまで、今年度予定されておりました事業は国からの補助と皆様からのご支援によって概ね終了できましたことをご報告申し上げます。

戦後におきた非人道的な強制抑留問題を語り伝え、またその体験を将来への教訓として継承できるように活動して参る所存です。

引き続きのお願いで恐れ入りますが、皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

一般財団法人 全国強制抑留者協会
会 長 山 田 秀 三

寄付の方法

●銀行振込でのご送金
三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店
普通預金口座 0730329

●現金でのご送金
〒102-0073
東京都千代田区九段北1-8-2
九段第二勸業ビル2階
一般財団法人 全国強制抑留者協会

寄付金募集に関してのお礼とご報告 … 令和元年11月30日

日頃は一般財団法人全国強制抑留者協会の活動に対して多大なご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の寄付金につきましては本協会の貴重な財源として慰藉事業ならびに慰霊事業に役立たせていただきます。

引続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

合計件数…24件（現金…3件 現金書留…14件 振込…7件）
合計金額…401,000円